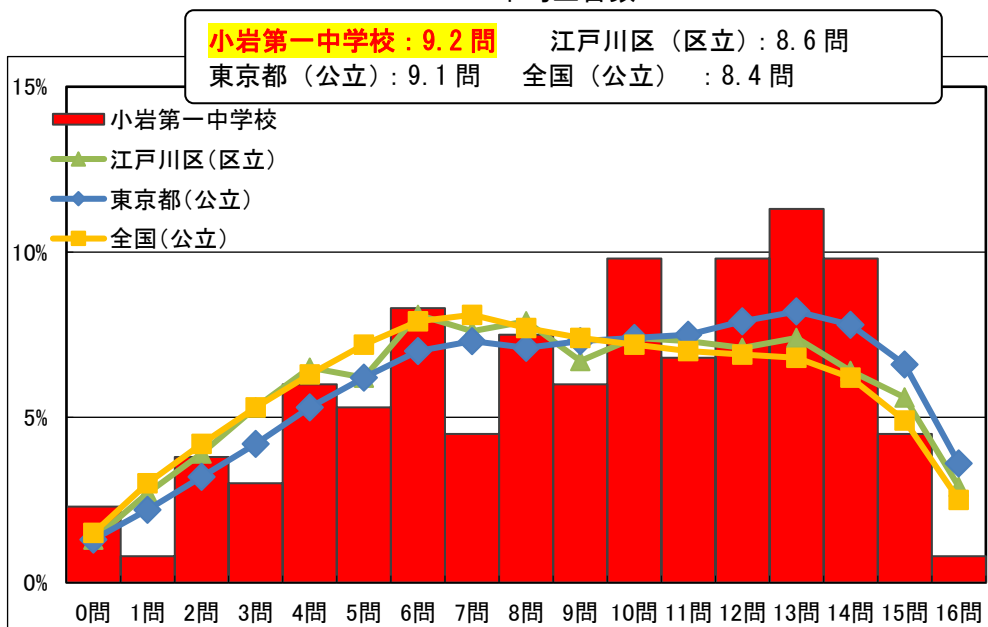


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】 小岩第一中学校

正答数分布

平均正答数

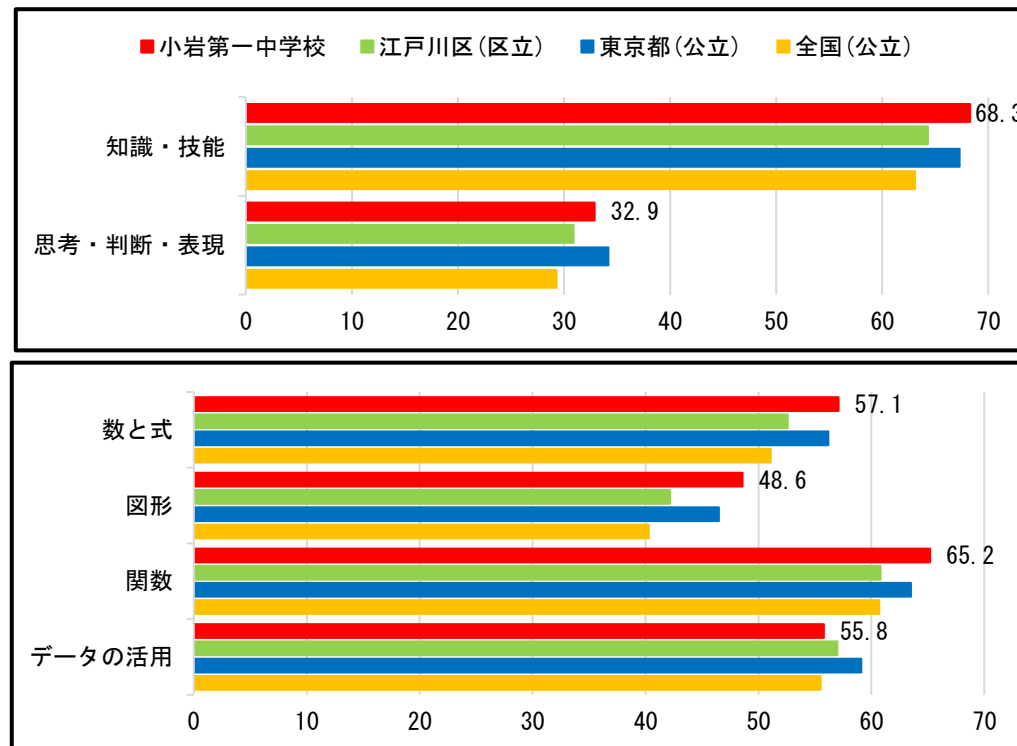


<四分位における割合(都全体の四分位による)>

数 学	上 位 ← 下 位			
	A層 13～16問	B層 9～12問	C層 6～8問	D層 0～5問
小岩第一中学校	26.4	32.4	20.3	21.2
江戸川区（区立）	22.3	28.5	23.6	25.6
東京都（公立）	26.2	30.1	21.4	22.3
全国（公立）	20.4	28.5	23.7	27.4

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

小岩第一中学校	57%
江戸川区（区立）	54%
東京都（公立）	57%
全国（公立）	52.5%
都との差	0ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

C層、D層の割合が全国や都と比べて低いため、基礎基本の定着はできている。「知識・技能」については、東京都や全国を上回っている。一方、「思考・判断・表現」については、全国を上回っているが、東京都を下回っている。よって授業で「思考・判断・表現」の力が問われる課題を今までよりも多く設定し、能力の向上を図る。